

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成26年11月27日(2014.11.27)

【公表番号】特表2013-543181(P2013-543181A)

【公表日】平成25年11月28日(2013.11.28)

【年通号数】公開・登録公報2013-064

【出願番号】特願2013-534020(P2013-534020)

【国際特許分類】

G 06 T 1/00 (2006.01)

H 04 N 5/253 (2006.01)

H 04 N 7/18 (2006.01)

【F I】

G 06 T 1/00 200 A

H 04 N 5/253

H 04 N 7/18 U

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月8日(2014.10.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

フィルム上にビデオ・コンテンツを記録する方法であって、
 ディジタル・ビデオ・データと該ディジタル・ビデオ・データに関連付けられた特徴パターンとを符号化するステップであって、前記ディジタル・ビデオ・データに対応するフィルム濃度コードを含む符号化データを形成する、該ステップと、
 前記符号化データを前記フィルム濃度コードに従ってフィルムに記録するステップと、
 前記記録した符号化データを有する前記フィルムからフィルム・アーカイブを生成するステップと、
 を含む、前記方法。

【請求項2】

前記符号化するステップが前記特徴パターンに従って実行される、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記特徴パターンが、前記ディジタル・ビデオ・データに関する時間的情報、空間的情報、および色彩的情報のうちの少なくとも1つを与える、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記特徴パターンが、ビデオ・フレームの時間コード、前記フィルム・アーカイブ上のビデオ・データの位置を示す要素、および所定のピクセル・コード値を表す色パッチのうちの少なくとも1つを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記特徴パターンが、データ、テキストおよび図形要素のうちの少なくとも1つを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記特徴パターンが、濃度勾配および異なる色成分を表す色パッチのうちの少なくとも1つをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 7】

前記特徴パターンが、いかなるビデオ・データも含まない少なくとも1つのフレーム中に設けられる、請求項1に記載の方法。

【請求項 8】

前記特徴パターンが、ビデオ・データを含む少なくとも1つのフレーム中に設けられる、請求項1に記載の方法。

【請求項 9】

前記符号化ステップが、実質的に線形な関係に基づいて前記ディジタル・ビデオ・データをフィルム濃度コードに変換するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 10】

前記フィルム・アーカイブが、1フレームの順次走査型ビデオにそれぞれ対応する複数のフレームを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 11】

前記フィルム・アーカイブが複数のフレームを含み、前記複数のフレームのそれぞれが、1フレームのインターレース型ビデオの奇数行および偶数行のピクセルをそれぞれ表す2つのフィールドを有する、請求項1に記載の方法。

【請求項 12】

前記符号化データが、RGBコード値で与えられる、請求項1に記載の方法。

【請求項 13】

フィルム・アーカイブからビデオ・コンテンツを復元する方法であって、
ディジタル・ビデオ・データと該ディジタル・ビデオ・データに関連付けられた特徴パターンとに対応するフィルム・ベース・データを含む前記フィルム・アーカイブの少なくとも一部分を走査するステップと、

前記特徴パターンに基づいて前記フィルム・アーカイブから前記ビデオ・コンテンツを復元するステップと、
を含む、前記方法。

【請求項 14】

前記復元ステップが、
前記特徴パターンから復号情報を求めるステップと、
前記復号情報に基づいて前記フィルム・ベース・データをディジタル・ビデオ・データに変換するステップと、を含む、請求項13に記載の方法。

【請求項 15】

前記変換ステップが、前記フィルム・ベース・データと前記ディジタル・ビデオ・データとの間の線形関係に基づいて実行される、請求項14に記載の方法。

【請求項 16】

前記特徴パターンが、前記ディジタル・ビデオ・データに関する時間的情報、空間的情報、および色彩的情報のうちの少なくとも1つを与える、請求項13に記載の方法。

【請求項 17】

前記特徴パターンが、ビデオ・フレームの時間コード、前記フィルム・アーカイブ上のディジタル・ビデオ・データの位置を示す要素、および所定のピクセル・コード値を表す色パッチのうちの少なくとも1つを含む、請求項13に記載の方法。

【請求項 18】

ディジタル・ビデオ・データに対応する前記フィルム・ベース・データが、フィルム濃度値で表される、請求項13に記載の方法。

【請求項 19】

フィルム上にビデオ・コンテンツを記録するシステムであって、
ディジタル・ビデオ・データに対応するフィルム・ベース・データと該ディジタル・ビデオ・データに関連付けられた特徴パターンとを含む符号化データを生成するエンコーダーと、
前記符号化データをフィルム上に記録するフィルム・レコーダーと、

前記フィルムを処理してフィルム・アーカイブを生成するフィルム・プロセッサと、
を備える、前記システム。

【請求項 20】

フィルム・アーカイブからビデオ・コンテンツを復元するシステムであって、
前記フィルム・アーカイブを走査してフィルム・ベース・データを生成するフィルム・
スキャナと、

前記フィルム・ベース・データから特徴パターンを特定し、前記特徴パターンに基づいて
前記フィルム・ベース・データを復号して、前記ビデオ・コンテンツの復元に使用される
ビデオ・データを生成するデコーダと、
を備える、前記システム。